

慶和園



令和3年度 第11回 『実践報告会』 各ユニットの今年度の取組みを発表

慶和園では、11月24日(水)に第11回慶和園実践報告会を開催しました。この会の主旨は【実践をふりかえり、まとめ、報告する事を通して自己・他己評価を共有。自分たちのケアを掘り下げ、検証結果を踏まえて次の取り組みに繋げる】こと。特養と養護を合わせて4つのセクションより実践を報告し、今年度の運営テーマでもある『ご利用者の為に宣言～関係性の質から始まるグッドサイクルを回す～』に基づき、多職種一体となつて



ご利用者にかかわった取組みについてチームで振り返り発表しています。今回は、いずれの発表も新人職員が担当となり、新人ならではの視点や考え方、チームの

一員としてご利用者にかかわり、感じた喜びや難しさを共有できました。当日は外部評価者として、特別養護老人ホーム真狩羊蹄園の佐々木施設長と養護老人ホームかるな和順の寺井施設長にご来園いただき、それぞれの発表に対して貴重なアドバイスをいただくことができました。その後のグループワークでは、自分たちの取り組みがご利用者にとってどうだったかについて改めて意見を交わし、今後のご利用者との関わり方に活かしていく事項を確認。会の締めくくりは、特養・老健・医療施設ユニットケア研究会の武田和典代表(WEB参加)からの総評で、次の展開に向けて大切にすべきことのヒントをいただきました。



養護ユニット 喫茶企画

“クレープを焼きました”

養護ユニットでは11月4日に“秋の喫茶企画”を行いました。去年好評だったクレープを今年はバージョンアップ。トッピングにキウイやバナナを追加し、ご利用者の皆様にもお手伝い頂きながら焼きあげました。特に元パン職人の武田様は、大変手際よく、薄くて綺麗なクレープができました。皆さんで楽しく美味しいひと時を過ごしました。



「プルトップから車イスへ」

京極小学校より、車イスを寄贈して頂きました

京極小学校より車イスを1台、寄贈して頂きました。11月19日に澁谷施設長とご利用者を代表して親睦会副会長の中田様が京極小学校へ車イスの授与に向かいまいりました。この車イスは京極小学校の皆さんが缶ジュースなどのプルトップを集め車いすに交換した物。中田校長先生のお話によると「プルトップを集めるのに8年間、ドラム缶、約十杯分が車いす1台になりました。」との事。集め始めた頃の小学1年生が⇒現在中学2年生に。大切に使用させていただきます、ありがとうございました。



『慶和園だより』NO.251 令和3年12月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進780番地1

TEL(0136)42-2201 FAX(0136)42-2209

編集発行：老人福祉施設 慶和園 広報委員会

発行責任者：施設長 澁谷 剛

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

-慶和園運営方針-

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
 - 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます -
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
 - 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
 - 私たちは、地域における役割りを理解し信頼を得られる行動をとります。

介護の豆知識



巷には**ショック**を受ける事ってありますよね・・・
大切な物を無くした、落とした。好きな芸能人が結婚した
などなど。人それぞれで違いはありますが、ほとんどは時
が解決してくれるものです。

しかしこれからの季節、気を付けなければいけないのが

「ヒートショック」

初めて聞くといった方もいらっしゃるかと思いますが、高
齢者には命に係わる事も・・・恐ろしい話です。
今回はそんなヒートショックについて簡単ではありますが
ご紹介していきます。

※事例は個人によって異なる場合があります。

※イラストはイメージとして掲載しています。

＝ ヒートショックって何??? ＝
ヒートショックとは、温度変化により急激に血圧が上下
し、心臓や血管の疾患が起こることを言います。

○ヒートショックが起こりやすい場所
温度差が生じやすい**トイレや浴室**が代表的な場所です。
この時期、暖かい部屋とトイレ、浴室では10度程
度の温度差がある場合があります。

○ヒートショックを防ぐためには
急激な温度変化を避けるため**室温が低くなりやすい場
所には暖房器具**を設置したり、入浴の際は**浴槽に入る
前に一度体を温めてから入る**など、予防対策を行うこ
とが大切です。

この先、体調管理が難しくなる季節。
ちょっとした事が健康維持につな
がっていきますよ。



祝・着任1年！ カンボジア出身の介護職員奮闘記 ～ロン・ソピアさんの巻～

昨年の11月より母国カンボジアを離れ、介護職員として勤務されています、イアン・ソクヘンさん、ロン・ソピアさん。早いものでこの11月で1年が経過しました。今や慶和園スタッフとして欠かすことの出来ないお二人ですが、この度1年間を振り返るインタビューを行いました。

Qこの1年で楽しかったことは？

美味しい、美味しいお寿司を食べることが出来たことです♡

Q難しかったこと、大変だったことは？

ご利用者と会話をする際、意味が理解できなかつたり、伝え方がわからない事が何度かありました。あとは、買い物ですね。母国の料理を作ろうと思いましたが食材がそろわなくて残念でした。



9.17 慶和園敬老会
母国の踊りを披露する
ソピアさん(右)

Qこの1年で自分自身変わったことは？

1年前よりはご利用者との会話が聞き取れるようになりました。あと、苦手だった刺身が食べられるようになりました。



Q新たな1年、挑戦してみたいことは？

来年、7月にある日本語能力試験を受けてみたいです。あとは、日本の料理も作ってみたいし、旅行もしてみたいです。

Q最後にひとこと

1年が経ち、多くの方にお世話になりました。これからも日本語の勉強と仕事を一生懸命頑張りますのでよろしく願いいたします。



11.24 実践報告会で発表するソピアさん

【ご厚志に感謝いたします】

11月1日～30日分 《敬称略》 順不同
【寄付品】 松岡弘行(伊達市) - 三条市場(俱知安町) - 羊蹄ハイツ
(同) - 野澤美代子(札幌市) - 船場ファーム(京極町) - 藤波やす子
(同) - 北本修司(札幌市) - 下村紀子(同) - 田口文子(同) - 押田浩子
(同) - 堀越勝義(同) - よしや(小樽市) - 清水 満(東京都)
- 加藤喜代志(滝川市) 以上

2021年12月1日～2022年1月15日の行事予定

【12月】	【1月】
8日 避難訓練	1日 慶和園新年交礼会
10日 書道サークル	6日 新年のお祝い
13日 出張理容(サロンDシエル)	9日 出張理容(菅原理髪店)
17日 活花サークル	※毎週木曜日 ちょこっと体操
27日 出張理容(竹山美容室)	
28日 正月飾りまゆ玉つけ	
31日 大晦日	



編集後記

久しぶりの編集後記を担当するに当たり、まずは毎月「慶和園だより」に目を通していただき心より感謝申し上げます。12月発行ということで1年を締めくくる話題とも思いましたが、「慶和園だより」に関することをご紹介。11月と12月で掲載していますカンボジア出身の職員紹介でのこと。事前にアンケート用紙を2名に配布していましたが聴き取りをメインに考えていました。「日本語は難しいだろうし、書かなんて大変だろうな」とちょっと上から目線。しかし彼女達2名はひらがなと漢字を駆使して書き上げてきたのです。「御見それしました。」その一言です。自分自身、だんだんと略字となりつつあり、分かるだろう的に書くことがあります。改めて丁寧な字で相手に伝えることの大切さに気づかされました。

広報委員会 上田中 貴弘